

## 港区学校再編に向けた説明会等における主なご質問・ご意見に対する回答

この度は、説明会や意見交換会にご参加いただきますとともに、メール等によりましても、多数のご質問・ご意見をいただきまして、誠にありがとうございます。

今後の議論を深めていけますように、この間いただきましたご質問・ご意見をもとに課題を整理し、港区役所及び教育委員会事務局の見解・今後の対応として、次のとおり取りまとめいたしました。

### 目次

ご質問、ご意見の要旨として簡約、分類しますとともに、これらに見解・今後の対応を添えて一覧にいたしました。

これを目次としまして、説明会当日等のご質問・ご意見及び回答の詳細につきましては、4ページ以降に掲載しております。

<令和5年10月10日補正>

	ご質問・ご意見の要旨（分類）	件数	ページ 番号	見解・今後の対応
[1]	・小規模校は目が行き届くなどの理由から良いというご意見	6	P4～	【学校適正配置の必要性】 ・港区における学校が小規模化している状況をふまえ、教育活動に必要な一定の集団規模を確保し子どもの教育環境を改善することを第一に考え、「統合」による再編を進めていきたいと考えております。 ・引き続き、学校適正配置の必要性について、ご理解いただけるようご説明してまいります。
[2]	・子どもたちのためというよりも、教員にとっての再編ではないかというご質問	1		
[3]	・統合ではなく、分校化案など、別の手法により課題を解決できないかというご意見	1		
[4]	・中学校は条例が未だできていない中、進める理由を聞きたいというご質問	1	P8～	【条例や国の方針等】 ・学校の適正規模を確保する取組は、国における方針でもあり、大阪市においても、中学校に条例がないことをもって適正配置ができないというものではなく、これまでも、必要に応じて中学校の統合を行っております。 ・築港中をはじめ、今回ご提案している学校については、まずはクラス替えができる環境を作ることが必要と考えています。 ・西部地域のみならず、大阪市全体、港区全体で児童生徒数の減少が続いており、先を見据えた検討を行う必要があると考えております。
[5]	・築港中を残してほしいという意見は聞き入れてもらえないのかというご意見	1		
[6]	・港区西部地域だけの問題でなく、中部地区も含めた視点で、持続可能なように検討してほしいというご意見	1		
[7]	・説明会の内容が既に決定しているように感じる。説明会で聴いた意見を反映してほしい。池島小の統合は反対というご意見。	1		
[8]	・中学校を特色化して残してほしいというご意見	1	P11～	
				【小中一貫校等】 ・全国的な少子化の状況や、現在大阪市内に設

【9】	・小中一貫校を再検討してほしいというご意見	1		置されている小中一貫校の状況をふまえると、築港地域において小中一貫校を設置し、他地域から児童生徒を集めることで適正規模を確保することは困難であると判断いたしました。
【10】	・水都国際中学校のような一貫校にしてほしいというご意見	1		
【11】	・学校選択制が小規模化の原因というご意見	5	P13～	【学校選択制】 ・当該校については、いずれも学校選択制実施の有無にかかわらず、小規模化が進行しており、教育環境の改善が必要と考えております。 ・学校選択制がなかった場合のシミュレーションについては、公表可能な情報の範囲内でお示ししてまいります。
【12】	・学校選択制がない場合のシミュレーションを教えてくださいというご質問	1		
【13】	・運河を超える通学路の安全に関する懸念のご意見	2	P16～	【通学距離等の課題】 ・通学距離等の課題を軽減する通学方法については、安全性の観点なども十分にふまえ、関係先と検討のうえ、お示ししてまいります。
【14】	・通学距離が近いから、家を選んでいることを考えてほしいというご意見	2		
【15】	・通学距離が延びるのであれば、自転車通学を検討してほしいというご意見	1		
【16】	・中学校の学校選択にかかるとこの時期に決まらなければならぬ、令和6年度入学の子どもは3年間通わせてほしいというご意見	1	P18～	【中学校の再編時期（案）】 ・その後の検討状況について、ホームページ等でお知らせしましたとおり、再編時期は最短で令和9年度（令和6年度入学の方は、令和8年度の卒業まで現状どおり）の方向性で、引き続き検討してまいります。
【17】	・中学校の統合については、いつ決まるのかというご質問	1		
【18】	・中学校の学校選択制の検討時期までに、再編時期は決まるのかというご質問	1		
【19】	・跡地活用について、具体的に示してもらえないと築港地域としては議論できないというご意見	2	P20～	【跡地活用の事例等】 ・築港地域における避難所の確保を前提とし、まずは子どもたちの教育環境の改善を考える必要があります。今回そのための案をお示ししています。 ・跡地活用については、先行している区の実例も参考に、検討会議等を立ち上げ、進めてまいりたいと考えております。その際は、生野区の跡地活用の具体例もお示ししてまいります。
【20】	・防災の問題が解決しない限り、統合の話は受け入れられない。築港中は避難所の役割を果たしている。築港地域は避難所の確保状況は74%である。	1		
【21】	・学校は社会教育や防災の拠点として活用していることについて十分検討しているかというご質問	1		
【22】	・小学校は災害時の避難所であることを重視して取り組んでほしいというご意見	1		
【23】	・学校再編の前にまちづくりをしてほしい。学校や病院があるところを子育て世帯は選ぶというご意見。	2	P23～	【まちづくりに関して】 ・マンションの建て替えには、長い年月を要する中で、築港中学校の1年生が20人を切っている状況で、それが何年も続くことは避けなければならないと考えております。 ・まちづくりの方向性・取組みや、跡地活用によるまちづくりについては、お示ししてまいります。
【24】	・築港地域に子育て支援施設が少ないというご意見	1		
【25】	・天保山の運河を埋め立てるなど、斬新な考え方でまちづくりをしてほしいという意見	1		
【26】	・みなと中央病院の跡地にマンションを早く建てて、子育て世帯を増やしてほしいという意見	1		
【27】	・天保山第5コーポの建て替え予定はどうか？子育て世帯が増える見込みがあるのではないかと	1		

	うご意見			
【28】	・市営住宅の建て替えにあたって、ファミリー世帯が入れるよう働きかけしてほしいというご意見	2	P26～	【市営住宅の建て替え等】 ・この間、たくさんの方からご意見を頂いており、区としても、まちづくりの観点から要望として伝えているところです。今後、担当部署にも協力や説明を求めてまいります。
【29】	・統合後の校名は変更されるのかというご質問	1	P27～	【学校適正配置検討会議】 ・学校適正配置検討会議における検討事項となります。
【30】	・通学距離が延びるのであれば、暑くない制服の改善も検討してほしいというご意見	1		
【31】	・中学校が地域からなくなれば、ジュニア防災リーダーはどうになってしまうのかというご意見	1	P28	【ジュニア防災リーダー】 ・通学する中学で学んだ防災スキルを自分の地域で発揮できるよう、区役所も中学校と連携して取り組みを継続します。
【32】	・統合後の制服にかかる費用はどうなるのかというご質問	1	P28～	【制服等】 ・再編により、制服が変更となる場合、大阪市の費用負担のもと、制服を貸与することとなります。詳細は学校適正配置検討会議における検討事項となります。
【33】	・中3の受験時期に統廃合にあたる子どもたちへの配慮はあるのかというご質問	1	P29	【中学3年生への配慮】 ・受験期に統合を迎える生徒への配慮として、環境の変化による負担を軽減できるよう、教員等の加配や事前交流等による対応を検討してまいります
【34】	・小規模校におけるチャレンジテストの点数に関するご質問	1	P29～	・進路関係についても、不安感を軽減できるよう、丁寧な対策を検討してまいります。
【35】	・再編インセンティブとは何かという質問。再編によらずとも魅力化に取り組んでほしいというご意見	1	P30～	【再編によるインセンティブ】 ・再編によるインセンティブとは、学校再編により削減された経費を、再編後の新しい学校の教育のために活用する仕組みのことです。現在も、各学校で様々な魅力化に取り組んでいただいておりますが、小規模化が進行している学校に対しては、適正規模を確保する取り組みが必要と考えております。
【36】	・小規模校の子どもたちが可哀そうと言わないでほしい、当事者の子どもたちになぜ説明がないのかという意見というご質問	1	P31～	【こどもたちへの説明】 ・区役所・教育委員会より、子どもたちと話す機会をつくるよう検討してまいります。
【37】	・子どもたちにも説明してあげてほしいというご意見	1		
【38】	・6年生の保護者との意見交換をしたが、他の年代の保護者と意見交換しないのかというご質問	1	P32～	【保護者との意見交換】 ・他の年代の保護者等との意見交換につきましても、引き続き行ってまいります。
【39】	・前向きに考えて、良い意見を出して検討してほしいというご意見	1	P33	-
【40】	・統合に賛成のご意見	5	P33～	-

## 2 説明会当日等のご質問・ご意見に対する回答（メール等での受付を含む）

※取りまとめに当たり、簡約や補正を行っております。

<令和5年10月10日補正>

### 【1】小規模校は目が行き届くなどの理由から良いというご意見（6件）

(1/6件)

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・子どもの数が少なくなり、子どもにとって非常によいと思っている。
- ・どういう支障があるのか、具体的に教えてほしい。
- ・少人数が悪いなら、過疎地域で、小学1年生から6年生まで一つのクラスの学校の子どもたちは、ダメということか。そうでないと思う。
- ・小・中学校がなくなれば、地域に魅力がなくなる。まちの活性化を考えれば、小・中学校は減らすべきではないと思う。

#### ▼当日の回答（一部要約）

【港区役所】

- ・小規模の利点や課題は、資料の6ページに書いています。
- ・どういう支障があるかについて、例えば、不登校の原因がいじめの場合に、クラス替えができなかったら、学校に戻れないということもあります。具体的には、学校現場の方に聞かないと分かりませんが、実際、我々の身近でもあるので、そこは小規模校の良いところと悪いところで、課題を総合的に考えて、国も大阪市も適正規模にしていくべきだと、条例等もできています。

(2/6件)

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・築港中学校は素晴らしい中学校である。
- ・「少子化に歯止めをかけて子どもを増やしていくから、中学校も残す」「子どもたちに学校を残してあげるのが大人の考えだ」というようなことを誰も言わないのが残念である。

#### ▼当日の回答（一部要約）

【教育委員会事務局】

- ・小規模校は、子どもたちのまとまりや、先生、地域の間関係などが良好であるといった良さがありますが、少人数であるがゆえに、一定の集団規模によって成立する体験や活動ができていないといった課題があります。
- ・クラス替えという体験を通じて、新しい友達を作り、新しいクラスの環境に慣れることができます。
- ・また、教員は、学級数に応じて配置されるため、小規模校では先生の負担が多く、

教育活動や授業において先生方が協力しながら高め合うことができないといった課題があります。

- ・教育委員会としてはこれらの状況を改善するために、学校の再編を提案しています。

(3/6件)

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・10年ほど前から歯科の校医をしている。
- ・歯科の分野で言えば、子どもの虫歯が少なくなっているが、しかし、各クラスに1人もしくは2人、口の中が虫歯だらけの子がいる。
- ・養護の先生によると、ご両親が共働きで家にいなくて、兄弟だけで生活しているようなご家庭があるようだ。
- ・また、大阪市は子ども医療が500円になったため、金銭的には楽になってきているが、連れてきてもらえない環境であるため、学校の検診で子どもを見つけても来ないという状態である。
- ・小規模校には、そういうふうな子どもを把握できるメリットがあり、再編を考える際には、そのメリットを考慮して欲しい。

▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・港区内の要保護児童対策地域協議会というのがあり、家庭に課題がある子どもたちを区役所、学校、保育所と連携しながら把握しています。毎月1回の実務者会議で、それらの報告を聞いています。
- ・小規模校は目が行き届く面もあるが、若い先生が担任1人で教室に閉じこもってしまうとリスクがあり、隣のクラスに先輩の先生やベテランの先生と組ませて、複数の目で子どもたちを見ることが大切です。
- ・再編した時には教員の加配やスクールカウンセラーを加配する措置があり、チーム学校として複数の目で子どもたちを見るよう努めていること、適正規模の学校でも、例えば90人で3クラスとなれば、1クラス30人で本来の35人学級よりも少なかったりもします。
- ・子どもたちにとって、友達が増えた前向きなプラス面と小規模の良かったところを維持できるような工夫をしていきたい。

(4/6件)

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月10日 メール受付

- ・私は大阪ではないが、小学校中学校ともに単学級の学校に通っていた。
- ・小学校の修学旅行は5年6年が一緒に行き、運動会は保育所・小学校・中学校・PTA・老人会が参加する地域のお祭りのように取り組んでいた。

- ・地域で子どもを育てているような感じで人間関係の固定化というのも思い当たらない。学校は地域の要だ。
- ・築港中学校を無くさないでほしいという地域の声を無視して進めないでほしい。
- ・この9月10月に決めてしまうのは早すぎる。
- ・再編を強行するのであれば、なんのために意見を聞いたのか、再編ありきで進めずに、あらゆる可能性を検討してほしい。

#### ▼メール回答（一部要約）

##### 【港区役所】

- ・学校再編に関しまして、地域住民の方、保護者の方、学校関係者の方々などから、様々なご意見を頂戴しています。
- ・みなさまからのご意見の中では、「小規模校のいいところがある」「通学距離が広がるのが心配」といったご意見がありますが、一方で「学校行事に支障が出てきている」「クラス替えができないのは困る」といったご意見もあります。
- ・現状において、港区役所及び教育委員会としましては、小規模校における教育環境にメリットとデメリットがともに存在することを認識したうえで、国の考え方や本市の条例に基づき、「子どもたちが将来、社会生活を営むうえで必要な社会性や困難に立ち向かう力を獲得し成長していくためには、学校は一定の集団規模が必要である」との見解をもって、再編案を検討しています。
- ・説明会等を通じまして、みなさまから頂戴しました、ご質問・ご意見につきましては、港区役所及び教育委員会におきまして、課題やご不安の軽減・解消に向けた方策の検討を重ねてまいりますとともに、ご説明を尽くしてまいります。

(5/6件)

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・小規模校を希望している。そういう人はどうすればよいのか。

#### ▼当日の回答（一部要約）

##### 【教育委員会事務局】

- ・人数が多い状態を苦手とする子もいると思います。
- ・しかし、1クラスの人数を増やすことと、学校の規模を大きくすることは、別の問題だと考えてください。
- ・学校の統合でめざしていることは、クラス替えできる環境を作ることであり、例えば、複数クラスある学校でも、必ずしもクラス内の人数が40人定員の最大人数となっているわけではありません。
- ・統合に向けて、そういったご心配を伝えていただくことで、新しい環境でも安心して過ごしていただけるよう努めてまいります。
- ・どんなサポートができるか、教育委員会も区役所も学校と一緒に考えていきますの

で、よろしくお願いします。

(6/6件)

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・私の子供は、あえて小規模の築港中学校を選ぶつもりだ。
- ・やはり先生の目が少人数のおかげで行き届いていると思う。
- ・港区内の中学校の中で、築港中学校は進路実績が良いほうだと聞いた。
- ・閉校ありきで話が進んでおり、令和8年3月に廃校と言われて、正直戸惑っている。中学校を決める直前になって、学校再編のことを言われ混乱しかない。

▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・小規模校の何が悪いかと言われれば、私も小規模校の校長だったので、小規模校だからできたこともあります。
- ・築港中学に行きたいという皆さんは、1年生からずっと一緒のクラスで仲良くして、中学校も良い評判で行きたいと思っていることは重々承知しています。
- ・小規模校の中で、困っている子もおれば、大きい学校で困っている子もあり、そこは個別にしっかりと対応していきたいと常々思っています。
- ・今現在、中学校5校とも、それぞれに課題を抱えていて、個別対応は、スクールカウンセラーや、スクールソーシャルワーカーを配置しながら、学校の先生と連携をとり、区役所も子育て支援室が行っています。

【2】子どもたちのためというよりも、教員にとっての再編ではないかという

ご質問

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・クラブの選択肢が増えることはとても良いと思うが、一方で、少人数も良い点があり、家から学校が近ければ、安心して通学ができる。
- ・社会性は、中学校から急がずとも、高校生からでも十分身につくと思う。
- ・YouTubeを拝見したが、少人数校に配置された先生は、1人で学年を受け持つことになり、先生同士が高め合うことができないとのこと。それを改善するためだけだと感じた。先生方の教育ができないことが真の要因ではないか。
- ・子どもたちのためではなく、大人の理由や都合だけで言われているように感じる。

▼当日の回答（一部要約）

【教育委員会事務局】

- ・子どもたちの教育環境を整えることを第一に考え、この学校再編、学校適正配置に取り組んでいます。

### 【3】統合ではなく、分校化案など、別の手法により課題を解決できないかというご意見

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・小規模校は教員が少ないため、授業を教えるだけでなく、教育委員会から降りてくるような教務の仕事もある。小規模学校も大きなマンモス校も、量が同じである。そのため、部活動を見てあげたいけれども、見てあげることができない。
- ・小規模校は生徒が少ないため、これに応じて教員の数が少ない。
- ・ご提案として、一つにまとめる学校再編ではなく、例えば築港中学と港中学を名目上は合併し、〇〇中学とするが、築港キャンパスと港中学キャンパスのように考える。そうしながら、先生はそこの中学の所属で頑張ってもらえば、教員は倍になり、教務の仕事の負担は減る。
- ・生徒は、もともとの築港中学と港中学で、地域で育つことになり、防災に関係することも可能である。このようなことを考えることはできないか。

#### ▼当日の回答（一部要約）

##### 【教育委員会事務局】

- ・分校のような形のご提案ではありますが、一つの学校でキャンパスが3つになると、校長先生が1名になるうえ、3つの場所を一人で管理しなければならなくなります。
- ・大阪市がめざしているのは、日常的にクラスの数や人数の問題を解決することです。
- ・子どもたちがそれぞれ単学級の状態で違う学び舎で学ぶという状況では、子どもたちが日常的に同じ学び舎で多様な人間関係を作り、集団規模で学ぶ環境が確保できません。
- ・せっかくのご提案ですが、小規模の解消という意味では厳しいかもしれません。
- ・大阪市では、小学校は12学級から24学級が適正規模と定めており、クラス替えができる規模にすることが必要と考えています。

### 【4】中学校は条例が未だできていない中、進める理由を聞きたいというご質問

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・中学校は、条例や規則はないにもかかわらず、合併させることについて、本当にそれが教育的によいことなのか。

#### ▼当日の回答（一部要約）

##### 【教育委員会事務局】

- ・条例は、大阪市が行政の責任において適正配置を進める際の基準、ルール、進め方



を明文化したもので、条例がなくても学校適正配置は可能です。

- ・条例を制定する前から、小規模化の解消が喫緊の課題となっている学校に対しては、適正配置に取り組んでまいりました。
- ・中学校については、現在のところ、小学校の進め方に準じた提案をしています。

## 【5】 築港中を残してほしいという意見は聞き入れてもらえないのかという

### ご意見

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・築港中を残してほしいという声は、聞き入れてもらえないのか。

#### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・港中学も含めて、港区全体の中学校が小規模化しているなかで、何もしないという選択肢はありません。
- ・この人数では、別の何人かの声としては、5校もいらないのではないかと、2校でいいのではないかと、大胆な再編を求める意見もありましたが、通学の負担などを考えると、まずはクラス替えができる環境にすることが必要です。
- ・教員の都合も大きく関係します。教員数の確保は、中学校は教科担任制のため、特に重要です。
- ・小学校の方は条例があります。80校ある小規模の小学校を全部残そうとしたら、教員不足や子どもの教育環境も悪化します。
- ・自分のまちに学校が残ってほしいという気持ちは本当によく分かります。
- ・本当に良い友達や、良い学校、先生たちに出会っているものと感じています。そのように大事に思ってもらえる学校であるということ、重く受け止めています。
- ・できれば前向きに、学校が一緒になるときに、制服を変えたりなど、新しい歴史を子どもたちとともに作っていければと思っています。
- ・中学生は、小学生よりも自分たちで色々なことを考えられるので、こんな学校にしたいや、こんな不安があるなど、学校を通じて子どもたちの気持ちもしっかりと聞いていくので、よろしくお願いします。

## 【6】 港区西部地域だけの問題でなく、中部地区も含めた視点で、持続可能なように検討してほしいというご意見

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月26日 メール受付

- ・田中地区に居住し、小学1年生と保育園に通う子供二人を育てている。田中も人数が少ないので、他人事として思えなかった。
- ・今回の学校再編について、考えは理解したが、港区西部地区だけの問題ではないと思う。数年後には三先も田中も、同じ状況になるのではないかと思う。
- ・例えば、港区弁天に閉校した高校の校舎が残っている。そこを、港区西部、中部地区の小学校を集約するとか、できないものか。
- ・通学は、スクールバスを配置して、朝、夕方送迎する。公共のバスや地下鉄で通学する児童は、交通費は無料にするなど。
- ・三先や磯路、その他学校の施設改装や建替えにかかる金額がとてももったいないと思う。
- ・現在ある小学校は防災の拠点としつつ、特養などの施設にし、高齢者の受け皿にし、そこで働く職員（雇用）を増やしたりできないものか。
- ・これから高齢者が増えていくのに、特養はなかなか入居ができないと聞く。
- ・港区の地域を持続可能な社会、地域であり続けるためには、これからの社会の事も一緒に考える必要があるのではないか。
- ・現在の大阪市のやり方ルールでは実現できないかもしれない。たくさんの政治家を巻き込まないといけないのかもしれない。しかし、日本の社会の問題を解決するための、モデル都市として少しでも実現できたら、子供たちの未来は少し明るくなるように思う。

#### ▼メール回答（一部要約）

##### 【港区役所】

- ・大阪市では、学校配置の適正化の基準と進め方について、令和2年4月1日に条例や規則で規定化しました。
- ・この条例等において、小学校の適正規模は、学級数が12から24までであることとし、これを下回る小学校であって、今後も適正規模となる見込みがないと認めるものについて、「学校再編整備計画」を策定しなければならないと規定しています。
- ・これに基づき、港区の小学校では、八幡屋、港晴、池島、築港の4小学校を対象とした検討を行っているところです。
- ・ご指摘のとおり、大阪市全体、そして港区全体で子どもたちの減少が続いていますので、より先の将来も見据えた検討を行うべきですが、これまで議論がなかなか進まなかった学校再編（学校適正配置）に対し、条例等による一定の基準ができたことにより、まずは喫緊の課題にスピード感をもって検討を進めているところです。

**【7】説明会の内容が既に決定しているように感じる。説明会で聴いた意見を反映してほしい。池島小の統合は反対というご意見。**

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・説明会の内容について、既に決定していると感じる。
- ・皆さんが反対しているにも関わらず、それでも決定が進んでいるように思う。
- ・中学校については、築年数の関係で港中であれば、小学校は池島ではないか？
- ・また、選択制についても反対である。ただし、子供の友達が引っ越しした結果、いじめにあったため、港中が受け入れてくれたことで途中編入することができた。このような選択肢や逃げ場を作ることは重要だが、学校がなくなることは反対である。
- ・幼稚園から通っていた学校に行きたいという声が多く、池島が少なくなっていることは残念だと感じている。
- ・池島小学校がなくなることは強く反対である。

#### ▼当日の回答（一部要約）

##### 【港区役所】

- ・小学校については、学校適正配置に関して、条例があります。
- ・小規模校は、最初に説明したとおり、条例で行わなければならないことになっていますので、どのような案があるかということで、今回お示しました。
- ・教育委員会と港区で考えているのは、この案が良いのではないかとということです。
- ・ただ、今日これで終わりではありません。これからも意見を伺い、話し合いをさせていただきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

## 【8】中学校を特色化して残してほしいというご意見

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日説明会

- ・土地柄を活かした中学校を作り、さらに人を呼び込む形が最善だと思われる。
- ・統合することはもったいないと感じている。
- ・海遊館で海遊館部があり、海遊館の方から、カニなどの生物について教わっている。そんなところは大阪市内に他にはない。ここは本当に恵まれており、もっとアピールして人を呼び込めると思う。築港小学校を残しておきながら、築港中学校をなくすことは矛盾しているように感じる。
- ・廃校にして統合されたら、もし私がもっと小さい子どもがいたとして、小学校はよいとして中学校は遠いとなったら、やはり住むことを考え直すかもしれない。
- ・築港中学校がなくなることによって、どんどん人が減っていくのが目に見えている。

#### ▼当日の回答（一部要約）

##### 【区長・区担当教育次長】

- ・まちづくりにおいて、区役所としても、大阪市全体の取り組みの中で、築港地域をどうしていきたいかについては、一定のビジョンがあります。

- ・生野区での学校再編のプロセスでは、部活動や行事を生徒会主導で一緒にやり、仲良くなり、開校式には制服も変わり、学校名も自分たちで考えたり、校歌や校章もアンケートを取りながら生徒会と一緒に作り上げ、新しい学校にできています。
- ・これは一つの事例であり、それがこの築港に当てはまるかは分かりませんが、令和何年に再編するとしても、受験に影響しないようにもサポートしていきます。
- ・行政としては予算を取ってから設計の予算が取れます。
- ・小規模化の深刻な池島小の1年生など、このまま卒業させてはいけないと考えています。
- ・1校の学校だけではなく、1校の地域だけでもない。港区全体、大阪市全体の施策や教育も考えなければならない中で、この案をお示しました。
- ・保護者同士や区政会議の委員の方からも、「10年ぐらい議論してこなかったが、やっと手をつけてくれた」という声もありました。今日の皆さんの思いを一旦しっかり受け止めて、またこのような場を持たせてもらえたらと思います。

## 【9】小中一貫校を再検討してほしいというご意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・地元の方が今、小中一貫校を目指して動いていると聞いた。
- ・ぜひ小中一貫校を再考していただきたい。

### ▼当日の回答（一部要約）

#### 【教育委員会事務局】

- ・現在、大阪市内には全市募集をしている小中一貫校が5校あります。
- ・それぞれ英語教育やICT教育を充実するなど、特色ある教育を謳い開校しました。しかし、小中一貫校で始めた特色ある教育も、今では他の学校でも行われており、いずれの小中一貫校も募集定員を下回っているのが実情です。
- ・築港地域で小中一貫校を設置する場合も、同様の問題が発生する可能性が高く、また築港地域は人口が減少しており、全市募集でも児童生徒が集められるという見込みがたてられません。
- ・小中一貫校を設置しても、後に再度、統合する必要があるかもしれず、それは、地域にとっても小中一貫校を選んだ児童生徒や保護者にとっても不利益となることから、適切ではないと考えております。
- ・これらのことから、教育委員会としては、小中一貫校の設立は現実的ではないと判断しました。

## 【10】水都国際中学校のような一貫校にしてほしいというご意見

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

令和5年9月8日 メール受付

- ・南港の水都国際中学は、80人の定員に対して5倍の倍率であった。今年は全大阪府下から400人が受験した。
- ・南港よりも、築港の方がもっと特徴的で特色のある教育ができるのではないか。
- ・水都国際中学は英語教育に力を入れているが、築港こそが観光地であり、ここでもっと英語教育に力を入れたり、特徴のある学校を作るのに最適な場所である。

▼メール回答（一部要約）

【港区役所】

- ・住之江区の大阪府立水都国際中学校・高等学校につきましては、中高一貫した教育を行うことを目的とした、大阪府により設置し、学校法人大阪YMCAが運営する公設民営の中高一貫校（中学校と高等学校）です。
- ・志願者数が多いことにつきまして、同中学校から同高等学校には無試験で進学できることや、府下全域を通学区域としていることなどによるものと考えられますが、同中学校は、区長が就学すべき学校を指定する一般の中学校とは異なり、入学者を選抜により決定しています。
- ・また、府立水都国際中学校・高等学校のような併設型の中高一貫校の設置は、法令により、同一の設置者により可能ですが、大阪市立の高等学校は、令和4年4月に大阪府に移管されました。

【11】学校選択制が小規模化の原因というご意見（5件）

(1/5件)

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・学校選択制には、導入前から反対していたが、学校統廃合のための選択制だと思っている。
- ・築港以外の話で、八幡屋・港晴・池島から、田中小学校に通っている人数が分かるようであれば教えてほしい。

▼当日の回答（一部要約）

【港区役所】

- ・学校選択制により、各校区から田中小学校に通うこととなった人数については、公表しておりません。

(2/5件)

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・何人か言っていたが、選択制を導入する時点で、こういう状況が起きること予測できたにもかかわらず、手を打ってこなかったと思う。

▼当日の回答（一部要約）

【港区役所】

- ・選択制によって統廃合が必要になっているのではないかというご質問ですが、選択制がなくても、各学校が少なくなっている状況です。特に西側の地域については顕著です。
- ・統廃合するために選択制を行っているというわけではありませんので、ご理解いただきたい。

(3/5件)

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・築港中の小規模化は、学校選択制の影響もある。統合するために学校選択制を導入し、小規模化を加速させている。マッチポンプだ。

▼当日の回答（一部要約）

【教育委員会事務局】

- ・学校選択制は、子どもや保護者が学校を選択できること、開かれた学校づくりを推進することなどの観点からの制度です。
- ・一方、学校適正配置は、小規模化した学校について、統合などにより一定の規模を確保し、子どもの教育環境を改善するための取り組みであり、目的が異なります。

(4/5件)

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・2012年に、毎日新聞は大阪市立の小学校の3分の1が統廃合対象であると報道した。
- ・当時の橋下市長は、統廃合は喫緊の課題であり、住民の合意を待っては何も進まないと述べ、学校選択制を通じて選別を行い、統廃合を促進するしかないと主張した。
- ・教育委員会の方は認識を誤っている。教育委員会が主導的に統廃合を進める方針が、保護者の意見を尊重する学校選択制と矛盾している。

▼当日の回答（一部要約）

【教育委員会事務局】

- ・教育委員会では、有識者、保護者・地域代表による熟議を重ねたうえで、子どもたちの利益を図るため、学校選択制を導入しました。これにより、子どもや保護者が意見を述べて学校を選択でき、学校に関心を持ち、特色ある学校づくりが進むこと

が期待されます。

- ・港区の小学校では「隣接型」の学校選択制が導入されていますが、区政会議などで練られたうえで、この制度が採用されました。
- ・令和4年に行われた検証結果では、約7割の保護者が学校選択制を良い制度だと回答し、約6割の保護者が学校選択制を機に深い関心を持つようになったと回答されています。

(5/5件)

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・学校選択制が約10年前に始まり、その2、3年後から築港中学校の人数が減少した。
- ・参考資料の4ページによると、「学校選択制では、児童生徒や保護者に学校を選択する権利があり、選択する学校を制限することはできません。ただし、小規模校になっている原因や、それによる児童生徒への弊害などがある場合は、その課題を解消することが必要です」と書かれている。
- ・統合する方向ばかりを考えず、そういうこともしっかりと考えていただきたい。

▼当日の回答（一部要約）

【教育委員会事務局】

- ・築港中学校が選択制によって生徒の数が減っている状態であることは認識しています。小規模校だからこそ、子どもたちのまとまりや、先生と地域の間関係が良い形で行き届いているということは承知しており、先生方と保護者の方、地域の方々が学校を支えてくださっている賜物だと認識しています。
- ・しかし、一定の集団規模が必要な体験や活動、クラス替えにより新たな関係をつくるといった体験ができていないという課題に加え、先生の配置も少ないことによる負担など、小規模校であるがゆえの見えない課題を改善していかなければならないと考えています。学校が小規模の状況であることに対して、教育環境の改善が必要だと考えています。

【12】学校選択制がない場合のシミュレーションを教えてくださいというご質問

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・築港中について、学校選択制がない場合のシミュレーションはどうなるのか。

▼当日の回答（一部要約）

【港区役所】

- ・23ページに小学校の人数を掲載していますが、6年生は、八幡屋小が30人、池島

小学校が12人、合計42人です。

- ・一方、港晴小27人、築港小25人、合計52人です。これは仮定として、全員、築港中に行った場合の数字になります。
- ・各学年、このように見ていくと、港中、築港中の両校ともほぼ40人台になります。
- ・確かに学校選択制で、築港中が少なくなっている現状はありますが、選択制がなかったとしても、両校とも少ない人数です。

## 【13】 運河を超える通学路の安全に関する懸念のお声（2件）

（1/2件）

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・築港から東側に来るには、運河を渡ってこないといけない。安全面で気になると思う。

### ▼当日の回答（一部要約）

【港区役所】

- ・運河を超えての通学路について、案でお示ししているが、小さい小学生にとっては危険だということで築港小はそのまま残すよう検討しています。
- ・中学生にとっても確かに危険なところもあるので、通学手段の検討を行っています。（※なお、港晴地域は、築港中学校の校区でありますので、現在も運河を超えての通学があることを申し添えます。）

（2/2件）

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・先ほど学校の合併は、大阪市で他にもあるとのことだったが、築港のような運河を挟んだような、危険な地域を含む合併は、他には見当たらない。そこを十分考慮して検討いただきたい。

### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・運河を超えてのご懸念であるが、中学校は、選択制で、子どもたちが実際に通っており、本来は築港小も適正配置の対象であるが、小学生にとっては、より交通の面で危険という声もいただいております。我々としても、築港小は残す形で考えたい。（※なお、港晴地域は、築港中学校の校区でありますので、現在も運河を超えての通学があることを申し添えます。）

## 【14】 通学距離が近いから、家を選んでいることを考えてほしいという



## ご意見（2件）

（1/2件）

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・私たちの子育て世代は、基本的に家から通える距離にある学校を選んで家を借りたり、購入したりする。
- ・例えば、子どもが港晴の4丁目から八幡屋まで通学するとしたら、10分で行くことはできない。しかし、港晴小学校なら10分で行くことができる。これが家を選ぶ基本的な考え方だと思う。

### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・大阪市では通学範囲は小学校が2キロ以内、中学校が3キロ以内とされています。それを超える再編になった場合は定期代など補助が出ます。
- ・通学のあり方については今後議論されると思います。スクールバスや公共交通機関であったり、財源の問題や、他都市と比べて近いか遠いかなど様々な議論があります。

（2/2件）

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・築港では、8月1日の説明会を受けて、未就学児と低学年の保護者の間では、学校再編は噂になっている。
- ・「中学校がなくなるなら引っ越しする」と言って怒っている保護者もいる。
- ・学校が近くにあるから選んで住んでいる人も多いと思う。
- ・国でも異次元の子育て政策をするなら、市や区ではそれを上回る子育て政策をしてほしい。
- ・この学校再編は地域から子育て世代が離れていく政策になると思う。
- ・子育て世代を呼び込むような努力なしに、子どもたちのために学校を閉めると言われても、保護者として納得がいかない。

### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・「学校が近いから家を買った」や、「知り合いが引っ越した、どうしてくれる」など、そういった立場からのご意見もあろうかと思っています。
- ・学校再編の話が、今年、急に出てきたと捉えられているのは、情報が届いていなかったと思いますが、区政会議などでは、何年も議題に上がっており、本来は令和2年度に、小学校の条例が決まった時から、もっと皆さんのご意見もお聞きしながら、検討していなければならなかったところです。

- ・今年の2月ぐらいから対話を始めて、「一旦案を出してほしい」という声を受けて、案を出したものの、驚かせてしまい、混乱させていることは申し訳ありません。
- ・今できる説明としては、これだけ人数が減っているため、大阪市としては、学校再編をしていかなければならないこと、できるだけ早い方がよいが、色々な声をお聞きしながら、決めていかなければならないという状況です。

## 【15】通学距離が延びるのであれば、自転車通学を検討してほしいというご意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・統合はおそらく免れないと思うが、港中までの通学には、徒歩25分ほどかかり、通学路の心配が増える。
- ・自転車について、大阪市は3キロ圏内は徒歩で原則決められているそうだが、近年は暑く、状況が全然違うので、例えば安全面ではヘルメット着用義務化し、保険は各家庭に任せるなど検討できないものか。
- ・場所がなければ隣の入船公園の敷地に止められると思う。子どもたちのことを考えて、もっと改善を検討してほしい。

### ▼当日の回答（一部要約）

【教育委員会事務局】

- ・通学方法や距離が延びることについて、大阪市では自転車通学は行っておりません。教育委員会と港区役所で自転車通学も含めて検討しています。
- ・また、子どもの通学における安全面を考えて、公共交通機関の利用について、時限的にできないか等も検討しています。
- ・中学校については、通学路という概念はありませんが、徒歩での通学が危険と思われる箇所については、安全対策を地域や保護者との検討会議でご意見をいただきながら検討していきます。

## 【16】中学校の学校選択にかかるこの時期に決まってないなら、令和6年度入学の子どもは3年間通わせてほしいというご意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・今時点ではっきりした回答が聞けない中で、どのように学校選択をすればいいのかわからない。
- ・卒業するまで保障されるのか、それがはっきりしないと、本当に気持ちが中途半端になる。
- ・この段階で話がまとまっていないなら、普通に卒業まで3年間行かせてほしいと

思う。

- ・ 中途半端な話をしていると、子どもたちにも影響があり、学校に行かなくなるなど、不登校の人数も増えると思う。
- ・ 2年後になくなるなどの話ではなく、もう少し話が決まってからにしてほしい。

#### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・ 最短で行えば、令和8年度に間に合うという案です。
- ・ 「令和9年度にしてほしい」、「3年間通うのであれば築港中学校に通いたい」という保護者の声を大切に、教育委員会、区役所、学校の三者でしっかり決めていかなければならないと考えています。
- ・ なるべく早くお返ししたいと思っています。
- ・ これまで、他の中学校の再編をした際も、最初から中3で変わることが分かって入学し、受験にできるだけ差し支えないように、しっかり教員も連携を取りながら、部活も一緒に3年間行って、一緒になったケースがあります。
- ・ 学校再編を行うまでの間、築港中に通いたいという声が1人でも2人でも1桁でもあれば、教育委員会も申し上げた通り、教員の配置をしっかりとしながら行っていきたいと思っています。

### 【17】中学校の統合については、いつ決まるのかというご質問

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・ 統合について、結局のところ、いつ決まるのか？いつ分かるのか？

#### ▼当日の回答（一部要約）

【教育委員会事務局】

- ・ 現在、学校選択制の関係で早く決めてほしいというご意見や、令和8年度の統合は拙速じゃないかというご意見があります。
- ・ 学校を適正規模にしていくという方針は、国の考え方でもあり、大阪市の公立学校においても同じです。
- ・ その中で、築港中学校がここまで人数が減っている状態で、教育委員会としても、大阪市の方針のもとで区役所と一緒に進めさせていただいています。
- ・ 学校選択制における希望調査の時期に、皆さんに必要な情報がないという状況を作らないよう、スケジュール感を持って進めてまいります。

### 【18】中学校の学校選択制の検討時期までに、再編時期は決まるのかという

## ご質問

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・再編は確実なのか？立ち消えになることはあるか？
- ・2学期は選択制の希望を出す時期だ。例年の締切は10月末だと思うが、それまでに決まるのか？

### ▼当日の回答（一部要約）

#### 【港区役所】

- ・学校の再編については、小学校は大阪市の条例で決まっております、行います。
- ・中学校については、現在、条例はありませんが、国の基準では3学級以上となっております、大阪市における基準については教育委員会でも検討中です。
- ・10月末までにこの案が変更されるかどうかですが、現在、さまざまな関係者と検討中です。何か決まれば、すぐにホームページなどで広くお知らせします。

## 【19】跡地活用について、具体的に示してもらわないと築港地域としては議論

### できないというご意見（2件）

(1/2件)

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・生野区では、学校跡地にインターナショナルスクールが入り、地域の方にも受け入れられているようだが、一方で業者と地域が揉めているという話も聞いている。
- ・運動場に駐車場が作られ、地元の人が盆踊りができなくなり、区役所も最初は地域の活動を保障すると言っていたのに、どうなっているのかという声も上がっている。
- ・中学校を残してほしいと思っているが、仮に廃校にするとしても、その跡地をどうするのか具体的に示してもらわないと、築港地域の者としては議論ができない。
- ・10月に教育委員会に計画書を出す予定とのことだが、このまま区長の権限でされるなら、住民無視も甚だしいと思う。この資料に書かれていることは撤回してほしい。

(2/2件)

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・学校の跡地をどのように利用するか、地域の文化に役立つような場所にするかが重要だと考えている。
- ・地域のみなさんと一緒に、どのような方向に進むべきか、どのように利用すべきかを話し合い、約束することが重要である。

・今後も検討会を開き、地元のコンセンサスを得ながら進めていってほしい。

#### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・跡地に関しては、学校再編をすることが決まってから、並行して話をするが大変多い。
- ・今回色々な意見をいただいて、そういった検討会議を開いたらどうかということで、実際、生野区も全部、その生涯学習の方、体育施設開放事業の方など、いろんな方が寄って会議をした上で、跡地活用に進んでいます。
- ・どんな可能性があるかや、またどんなことがお約束できるか、そういった機会はしっかり作りたと思っています。

**【20】防災の問題が解決しない限り、統合の話は受け入れられない。築港中は避難所の役割を果たしている。築港地域は避難所の確保状況は74%である。**

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・小学校と中学校は災害時の避難所や投票所としての役割を果たし、地域の盆踊り、敬老会、防災訓練などの場所としても利用されている。
- ・また、生涯学習や地域のスポーツ活動などにも使われている。
- ・平成29年9月の住民基本台帳によると、人口は6000人で、そのうち高齢者は1754人（29.2%）である。
- ・津波の際の避難推定数は、夜間2042人、昼間は9463人である。
- ・今年の5月16日の区役所の発表によると、避難ビルの確保状況は昼間74%で、2400～2500人は逃げ場がない状況である。
- ・夜間2042人の方々は、災害時に長期的に避難所として開設される小中学校に頼らざるを得ない。
- ・もし築港中学校がなくなった場合、築港小学校だけでは2042人を受け入れることができず、八幡屋小学校で受け入れてもらえるかが問題となる。
- ・これらの問題が解決しない限り、中学校がなくなる話は受け入れられない。

#### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・生野区では、学校跡地を残して、避難所としても機能するようにしています。
- ・例えば、地域の方の避難先としての確保や、毎年の避難訓練を一緒にやるなど、諸条件を話し合った上で公募し、条件に当てはまる事業者に来ていただくようにしています。
- ・すでに生野区で学校跡地4つぐらいは、事業者が決まっています。
- ・生野区の場合は、住宅密集地だったので、跡地を残すことが特例的に認められまし

た。

- ・その時に制度を作り、学校跡地は防災上の課題があるところは、地域の方の要望もしっかりあるところで、事業者の活用も見込めるところは総合的に判断して残し、避難所としても引き続き活用するようにしています。
- ・その方向でしっかり考えており、もし議論を並行して行うのであれば、例えば生野区の学校跡地を見学と一緒に行くこともできます。
- ・すでにインターナショナルスクールなどが入っており、どんな避難訓練を地域の方と一緒にしているかなどの情報もあります。

## 【21】学校は社会教育や防災の拠点として活用していることについて十分検討しているかというご質問

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・子どもの数の問題も非常に大事だと思うが、学校は色々な役割を果たしているが、社会教育や防災上どういう問題があるかなど十分検討されたのか。

### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・大阪市は、学校跡地について、以前はすべて売却していましたが、現在は防災上の理由や地域の拠点としての役割を踏まえ、必要な場所と認められた場合は跡地として残すことができるようになっています。
- ・築港地域では、避難所として確保する前提のもと、まずは子どもたちの教育環境の改善を考える必要があり、そのための案をお示ししています。

## 【22】小学校は災害時の避難所であることを重視して取り組んでほしいというご意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・災害の時の避難所は、これまで小学校単位となっており、重要な視点であるので、よろしく願いたい。

### ▼当日の回答（一部要約）

【港区役所】

- ・検討会議を立ち上げて、そこで検討していくことになります。

## 【23】学校再編の前にまちづくりをしてほしい。学校や病院があるところを

## 子育て世帯は選ぶというご意見。(2件)

(1/2件)

### ▼当日のご質問・ご意見(一部要約)

令和5年7月26日 説明会

- ・学校再編を機にまちづくりとのことだが、まちづくりを先にしてほしい。学校や病院があるところは、住みたいと思ってもらえる。

### ▼当日の回答(一部要約)

【区長・区担当教育次長】

- ・まちづくりと子どもの増加について、新しいファミリー向けの住居が700戸(例えばタワーマンション)ができる予定があれば、学校再編を一旦様子を見るケースもあります。
- ・しかし現在、中学校の状況は特に厳しく、小学校も近距離に4つもあり、全てが単学級です。
- ・以前より学校再編の課題はあったが、誰も進めて来れずに今の状況があります。
- ・今後の推移では、一旦3クラスになっても2クラスに戻ってしまう予測もあり、中学校も小学校も、もっと大規模な再編をしておいた方が、今後の少子化に対応できるのではないかという声もあります。
- ・まちづくりをして子どもが増えるのを待っている間に、どんどん人数が減少するのを避けるためにも、今回、案をお示ししました。
- ・インフラの面で、子育て支援施設や病院が少ない問題といったご指摘など、民間のほうで行うことで採算性も影響しますが、医師会の方に聞いてみたりしてはいます。
- ・まずは一旦、子どもたちのことを考えて、再編に取り組ませていただきたいというお願いです。

(2/2件)

### ▼当日のご質問・ご意見(一部要約)

令和5年8月1日 説明会

- ・「学校再編とまちづくりについて」の記載で、学校再編を機にと書かれているが、学校再編になる前に、まちづくりをしてほしいと思う。
- ・子育て世代が住みたいと思えるまちとして、小学校も中学校も歩いて行ける距離にあり、病院も必要である。
- ・築港地域に小児科がない。そういったものを誘致する区政に取り組んでほしい。

### ▼当日の回答(一部要約)

【区長・区担当教育次長】

- ・「まちづくりを先にしておくべきではなかったか」について、実際には、築港地域には「天保山まちづくり計画」や、「エリア別活性化プラン」を作って様々に取り組んできたところではありますが、なかなか子どもが増えていません。
- ・小児科がないことについては、子どもが少ないため、利益が出ないものと思われるま

す。

- ・よくあるパターンは、薬剤師のいわゆる調剤薬局の方がビルを丸ごと買うなり借りるなりして、そこに眼科や小児科、内科、整形外科を誘致して医療ビルを作って、その医療を支えるというものですが、本来、そこは公的にやるべきではないかとのご意見は、また伝えていきます。

(※後日確認したところ、築港地域に小児科はあります。)

## 【24】築港地域に子育て支援施設が少ないというご意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・私は何かと活動をしているなかで、築港地域の方から、子育て支援施設が少ないという課題を聞いているが、何かできないか。

### ▼当日の回答（一部要約）

【港区役所】

- ・築港地域に子育て支援施設が少ないというご指摘について、保護者や地域の方々から伺っており、今後何らかの検討を進めていかなければならないと考えています。

## 【25】天保山の運河を埋め立てるなど、斬新な考え方でまちづくりをしてほしいという意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・田中小も今年の1年生が38人だが1クラスで、いずれ同じ状況になるのではと危惧している。
- ・3校統合の前に、何らかの職場環境や大学のキャンパスなどを作ることで、人が集まり住居や商業施設ができるような循環を作ることが重要だと思う。
- ・天保山の運河の埋め立ては考えたことはないか？
- ・埋め立てた土地にマンションや商業施設を建てることで問題も解消されるのでないか。そのような斬新な考え方で小学校の廃校も防げる可能性がある。

### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・天保山の運河の埋め立てについてのご提案は、これまでになかったと思います。
- ・三十間堀川の埋め立てについては既に市会で議論されています。
- ・開発は多額の費用がかかり、それは全大阪で考えるべき問題でもあります。
- ・天保山ターミナルの建て替えが進んでおり、観光の要、国際交流の拠点となるよう復活させていかないといけないと考えています。



## 【26】みなと中央病院の跡地にマンションを早く建てて、子育て世帯を増やしてほしいという意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・みなと中央病院の跡地は、7年かかるとのことだが、いつ始められるのか。
- ・早くしないと、築港小を残したとしても、5年後、10年後に、次は小学校をなくすと言われかねない。
- ・病院も弁天町に移転して、中学校もなくなって、今、海遊館に頼っているだけだ。人が多いのは海遊館があるからだ。店があるのも海遊館があるだ。
- ・海遊館もいつまであるか分からないので、早くファミリー向け世帯を建ててほしい。
- ・それによりクリニックも誘致できると思う。急いでやらないといけないと思う。

### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・区役所の権限でできることは限られていますが、みなと中央病院の跡地に関しては、平成26年に市長名で要望書を出しましたが、話が進んでいなかったため、改めて東京に出向き、状況を説明して、優先順位を上げてもらえるように頼みました。
- ・行政としては、出来る限りのことは、もちろんなるべく早くしたいと思っており、みなと中央病院の跡地にはマンションを建てて子育て世代を増やしたいという声があることを伝えながら、できることをやっていきたい。
- ・海遊館は、現在のところ移転はないと聞いています。
- ・天保山ターミナルも建て替わります。クルーズ船が増えて、世界中から人がやってくるので、まちの活性化につなげたいと考えています。
- ・まちの賑わいや、対応できるお店があるかとかと言われるれば、正直弱いところがあります。クルーズ船の乗客や乗組員のニーズみたいなものが分かるよう、勉強会をできればと考えているところです。

## 【27】天保山第5コーポの建て替え予定はどうか？子育て世帯が増える見込みがあるのではないかというご意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・第5コーポは、築47年ぐらいで、そろそろ建て替えの話も出てきていると思う。
- ・50年経った建物は、どこでも建て替えの話が出てくると思うが、そうなると、将来、子育て世帯がたくさん住むと思われる。

- ・今、中学校をなくす必要があるかという疑問がある。
- ・参考までに、築港には第1から第5までコーポがある。本日ざっくりと世帯数を数えてみたが、約900世帯はあるようだ。
- ・建て替えとなると、おそらく900世帯ではペイできないと思う。より多くの世帯が住めるようなマンションの建て替えになると思われる。

#### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・マンションの建て替えについては、長い年月を必要とします。
  - ・その間に築港中学校の一年生が20人を切っている状況で、今後、さらに1桁になる恐れがあり、それが何年も続くことは避けなければなりません。
- (※説明会の後日、第5コーポにお住まいの地域団体の方等にお聞きしておりますが、具体的な情報は得られていません。)

## 【28】市営住宅の建て替えにあたって、ファミリー世帯が入れるよう働きかけてほしいというご意見（2件）

(1/2件)

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日説明会

- ・市営住宅の建て替えの件は、すごいチャンスの時と思う。
- ・いろんな所が変わっていく時、チャンスになると思うので、この機に区役所を先頭に、大阪市に提案をしていただきたい。

#### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・市営住宅の話は、この間、いろんな地域の方から、たくさんご意見いただきましたので、機会を見つけて、市営住宅の担当なども、一緒になった意見交換ができればと思っています。

(2/2件)

#### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日説明会

- ・池島に住んでいる。市営住宅の高齢化が進んでおり、新しい世代が入らなければまちは繁栄しない。
- ・市営住宅を建てる時に新しい世代が入るように交渉してほしい。
- ・もう少し早く手を打つべきだったが、これからでも遅くない。小学校を統合せずに、4小学校とも繁栄させてほしい。

#### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・市営住宅の担当者に、なぜこんなにきれいなのに、そもそも子育て世代が入れるような間取りになっていないところが多いのか確認しました。
- ・答えとしては、元の住民の数や元の部屋で作るのが基本であると、説明を受けました。
- ・しかし、空く状況になったら、子育て世代を優先的に入れるようにして欲しいと伝えています。
- ・このような声も多いため、地元に来て説明をして欲しいとお願いしたいと思います。

## 【29】統合後の校名は変更されるのかというご質問

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・八幡屋小学校、来年で100周年を迎える。
- ・3校を統合すれば、学校の名称も変わるのか？

### ▼当日の回答（一部要約）

【港区役所】

- ・統合後の学校の名称は、検討会議を立ち上げて、そこで話し合っ決めていくということになります。
- ・3校統合が決まれば、その3校の地域や、PTAの方でお話し合いをして決めていくということになります。

## 【30】通学距離が延びるのであれば、暑くない制服の改善も検討してほしいというご意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日小6意見交換会

- ・通学距離が延びることについて、夏は暑く熱中症、冬は下校時は真っ暗の中、心配が増える。
- ・例えば、男の子であれば、学ランは夏は暑いと思う。もっと軽く涼しく通える制服の改善など考えてほしい。

### ▼当日の回答（一部要約）

【教育委員会事務局】

- ・制服について、実際に再編を進めるにあたり、校章や校歌なども含めて、皆さんからご意見をいただきながら検討する場があります。より通学しやすい服装やその工夫について検討していきます。
- ・また、中学校の事例ではありませんが、これまでの統合事例で、通学距離が延びることにより子どもたちの負担を軽減するため、重たい荷物を学校に置いておくロッ

カーを新たに設置した事例があります。

## 【31】 中学校が地域からなくなれば、ジュニア防災リーダーはどうなってしまうのかというご意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月1日 説明会

- ・築港中の校長先生は、東日本震災の時に中学生が小学生を助けた話を受けて、中学生は地域の方であると考え、ジュニア防災リーダーを養成し始めた。
- ・区役所の方もその意見に賛同し、地域の防災リーダー、築港会、PTA、学校元気アップが協力して活動している。この築港中がなくなった場合、この地域はどうなるのか。その点をよく考えて進めていただきたい。

### ▼当日の回答（一部要約）

#### 【港区役所】

- ・防災についてのご意見に対して、学校の施設やジュニア防災リーダーが地域防災において重要な役割を果たしていることを認識しています。
- ・学校の施設は基本的に売却せず、災害時に避難場所として使用できるような条件をつけて、学校跡地活用の事業者を公募する方針です。
- ・また、ジュニア防災リーダーの養成講座や防災事業は原則として中学2年生を対象に港区内の中学校で実施し、学校再編後も制度は続けられます。
- ・生徒たちは通学する中学で学んだ防災スキルを自分の地域で発揮できるよう、区役所も中学校と連携して取り組みを継続します。

#### 【区長・区担当教育次長】

- ・地域の防災リーダーや、水防団の方々が高齢化しており、若い担い手が少ないという問題があります。中学生のうちからジュニア防災リーダーとして地域の方と一緒に防災訓練をすることで、意識を高めることが重要です。
- ・学校再編後も、学校跡地を使った防災訓練や、小学校区で卒業生も参加する防災キャンプが実施され、中学生が地域に関わるようになります。区役所もそのような取り組みを後押ししていきます。

## 【32】 統合後の制服にかかる費用はどうなるのかというご質問

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・最短で、令和8年度からとなると、うちの子が中3の時から変わることになるが、それまでの間の検討会議で、制服や校章なども検討することのだが、途中から変わる場合に、それまで別の中学校に行っていた子の制服は、どうなるのか。

・費用の負担はどうなるのか。

▼当日の回答（一部要約）

【港区役所】

・制服について、再編によって変わった場合は、大阪市の方で負担することになります。

### 【33】中3の受験時期に統廃合にあたる子どもたちへの配慮はあるのかというご質問

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

・中3の受験時期に変わる子どもたちに、配慮みたいなことで、何か具体的に考えていることがあったら教えていただきたい。

▼当日の回答（一部要約）

【教育委員会事務局】

・受験時期の配慮について、受験に差し障らないように、事前に築港中と港中での交流事業をすることや、教員の加配による配置、その他にも子どもの負担をできる限り軽減するために何ができるかを、区役所と議論しており、引き続き検討してまいります。

### 【34】小規模校におけるチャレンジテストの点数に関するご質問

▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

・受験に関連して質問する。チャレンジテストの学校偏差値は、プラスマイナス0.3に修正されると聞いたが今もそうなのか。

・築港のように小規模で生徒数が20人ぐらいの学校と、生徒数が100人の学校とでは、本当に同じ基準で修正されるのか疑問に思っている。

・小規模の方が、特定の優秀な子や劣っている子の影響を受けやすいと思う。

・自分の偏差値は高いのに、学校偏差値の修正で下げられてしまう可能性もある。

・実際に、私の大学生の子どもが中学生の時に、緊急保護者会が開かれた。

・その時に、築港中学校の学校偏差値が大阪府内でワーストだと言われ、大問題になった。

・もし、1年や2年を築港中学校で過ごして、3年で港中に行ったときに、自分の偏差値が思っていたより低かったらどうなるのか。偏差値はそのまま公立の得点になるので、子どもも親も心配だ。

・市教委としては、このような問題に対してどう考えているのか。

## ▼当日の回答（一部要約）

### 【教育委員会事務局】

- ・チャレンジテストに関しては、大阪府が実施しているものです。
- ・さきほど偏差値と言われたのは、評定のこと、各学校の評定の範囲が決まるものですが、プラスマイナス 0.3 で修正の件はご指摘のとおり、過去には（急に評定の範囲が下がったため）緊急保護者説明会がありました。
- ・（このようなことになった原因は、小規模な学校では、個人の学力が全体に及ぼす影響が大きく、学校の評定の範囲がその学年の構成により、大きく影響されるため）適正配置される中で（生徒数が一定確保されれば）是正されることとなります。
- ・新たな学校でのスタートにあたって、進路のことでの不安感は軽減できるよう、丁寧な対策を検討してまいります。

### 【区長・区担当教育次長】

- ・評定に関しては、極端に変わることはないように配慮していきたい。
- ・港中学も築港中学も、学力的に困っている子がいることは把握しておりまして、再編前から底上げしていかなければなりません。
- ・その方法として、教員を加配するだけでなく、学習サポーターなどの支援者を、予算を取って入れることも考えています。それぞれの学校で行っている取り組みを手厚くするように、学校と教育委員会と協力して行っていきます。

## 【35】再編インセンティブとは何かという質問。再編によらずとも魅力化に取り組んでほしいという意見。

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和 5 年 7 月 26 日 説明会

- ・資料で気になったのは、再編後の学校の魅力化案である。
- ・統合後の学校では再編インセンティブの活用があるということだが、なぜ統合しなければこれが活用できないのか、その理由がわからない。
- ・もし今これを活用していただければ、私たちの学校にはこういう特徴や魅力があるという情報を保護者間で共有することもできる。そういうことも、もう少し検討いただければと思う。

### ▼当日の回答（一部要約）

### 【区長・区担当教育次長】

- ・再編インセンティブとは、学校再編により削減された、教員の数や運営費等について、新しい学校になるために教育に使いたいということ、再編する際には、引っ越しの段取りや子どもたちのメンタルの不安など、配慮しなければならないことがたくさんあります。そのため、再編前に教員の加配を入れて、再編後も何年間

か加配するというのが一つの方法です。

- ・実際にどんな学校にするかは、2つの学校や3つの学校の歴史や教育目標などがありますので、それらを校長先生方や教職員同士で話し合っ決めて決めます。
- ・例えば、図書館を整備したり、ICTに力を入れたり、そういった方針に基づいてお金を使います。
- ・現在、全ての小学校は校長の裁量予算がある程度あり、各自の取り組みをしています。また、学校の運営に関する計画というものがあります。
- ・校長経営戦略予算というものができ、各校が特色を出しながら情報発信するようになりましたが、少子化の波で人数が減ってしまう学校があります。
- ・素晴らしい学校にしようと努力している校長先生もいますので、そういった現状を知っていただきたいと思います。

## 【36】小規模校の子どもたちが可哀そうと言わないでほしい、当事者の子どもたちになぜ説明がないのかという意見というご質問

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月11日 メール受付

・家に帰って説明会の内容や質疑応答の内容を話したところ、小6の子どもが「教育委員会も区も通っている子供がかわいそうというけど自分たちは可哀そうな存在なのか？自分たちが通う予定である学校や今通っている学校の統廃合の話であるはずなのに、なぜ当事者である自分たちへの説明がないのか、それはおかしくないか」

と疑問に思ったようで質問をされた。

・私も可哀そうという理論で片付けられるのは通っている児童に対して失礼というか横暴でないのかという疑問を説明会当日に感じていた。

### ▼メール回答（一部要約）

【港区役所】

- ・この度は、説明会におきましての言葉遣いに関する事など、ご指摘・ご意見をいただきありがとうございます。
- ・ご意見を受け止めまして、今後、学校再編に関する誤解や、不快な思いをおかけしないよう、港区役所及び教育委員会として、説明を尽くしてまいります。
- ・学校再編の配置案等の検討につきましては、直接的に児童生徒の意見や意向を受けて決定するものではありませんが、学校再編が決定した際には、「学校適正配置検討会議」を立ち上げ、保護者、地域の方々や、児童や生徒会からも意見をお聞きし、学校の校章、校歌、標準服などを一新するなど、新しい学校に、夢や希望をお持ちいただき、良い学校に創りあげていくことに、取り組んでまいります。

## 【37】子どもたちにも説明してあげてほしいというご意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・この間、クラブ体験会があって、築港中の一年生の子たちが、「築港中は楽しいで、絶対おいでな」とすごく言ってくれて、うちの娘も喜んで帰ってきた。
- ・その中学1年生の子たちは、希望をもって入った子どもたちであるが、後輩も入ってこず被害者である。
- ・YouTubeで配信されるなら、その子どもたちにも一言ずつお願いしたい。

### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・今日は配信用の録画をしていませんが、学校に行って子どもたちと話す機会をつくってもらおうよう校長先生にはお願いしたいと思います。

【教育委員会事務局】

- ・教育委員会としても、区長と一緒に説明をしていきたいと思います。
- ・在校生の方たちは、築港中を良い学校と思って、過ごしています。子どもたちの気持ちをしっかり受け止めて、説明しながら、取り組みも進めてまいります。

## 【38】6年生の保護者との意見交換をしたが、他の年代の保護者と意見交換しないのかというご質問

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 小6意見交換会

- ・本日は、6年生の保護者に向けての説明会とのことだが、他の年代も築港中に行くつもりの方がいるので、6年生だけで話し合うのは疑問である。

### ▼当日の回答（一部要約）

【区長・区担当教育次長】

- ・令和8年か9年かという統合の時期が大きな課題です。早めに答えを出すために、まずは当事者である皆さんに意見をお聞きしている状況です。
- ・もちろん他の学年の方も、それぞれに思いや希望があると思いますが、一旦時期を決めてから、下の学年の方たちにもしっかり説明の機会を作りたいと思います。
- ・各小学校での開催がよければ、小学校ごとにお伺いします。
- ・再編を進める中で、特別支援や集団に馴染めない子、病気を持っている子など、個別の事情がある子もおられます。丁寧に相談を聞いて、新しい学校にどう繋ぐか、事前にどういう準備をするかなど、通学路の問題も含めて取り組んでいきます。



## 【39】 前向きに考えて、良い意見を出して検討してほしいというご意見

### ▼当日のご質問・ご意見（一部要約）

令和5年7月26日 説明会

- ・小学校も、中学校も、輝かしい歴史と、ずっと素晴らしい人間も輩出してきたが、もし無くなったり、統合されてきたら、また、新しい歴史ができる。
- ・新しい歴史と、新しい時代を作っていくのに、我々はもう年齢的に見届けることができないことが残念と思っている。
- ・だから皆さんも前向きに考えて、いい意見を出して、進んで行ってもらえたならと思っている。

## 【40】 統合に賛成のご意見（5件）

(1/5件)

### ▼賛成ご意見（一部要約）

令和5年7月29日 区ホームページ受付

- ・各学校の人数をみましたが、確実に統合した方がいいと思う。
- ・通うのは、大変な事もあるでしょう、でも子供達はすぐに慣れるし、そんな難しい問題じゃないと思う。
- ・逆に今のままの方が子供達によくないんじゃないか。
- ・人数増えていろんな事が出来て楽しいのでは？
- ・統合した方がデメリットよりメリットの方が多いと思う。
- ・実際、人数が少ないとゆう事が答えじゃないんですか？
- ・厳しいお言葉になりますが、人事削減にもつながると思う。
- ・削減しなくても、統合して人数増えた分、上手に教師の人数を配置したらいいと思う。あまりにも何事も偏りすぎ。

(2/5件)

### ▼賛成ご意見（一部要約）

令和5年8月2日 メール受付

- ・私個人としては統廃合賛成であり時期の明確化を早期にお願いしたい、その上で選択したい、が端的な意見である。
- ・説明会に現役保護者が居なかったことが何を意味するのか、行政のプロである区役所、市教委の方は分かっておられると思う。
- ・築中に行く選択肢を持っていないということだと思う。
- ・パワーある団塊世代の街作り、防災拠点云々の話も勿論大切であるが、それは今日明日にどうにか出来るものでもなく、学校という子供ファーストで考えるべき事案を忘れてる議論だと思う。

(3/5 件)

▼賛成ご意見（一部要約）

令和5年8月7日 郵便はがきで受付

- ・ 築港小は是非残してほしい。
- ・ 築中、港中統合は賛成です。築港中の跡地利用要望。
  1. 公園、広場、児童館などがほしい。最近マンションの公園ではボール遊び禁止など遊びに禁止が多い、子どもたちが遊ぶ（雨天でも）所があったらと思う。
  2. 築港中学校のプールを区民プールなどにして低料金で使えるようにしてほしいと思う。築中のプールはまだ充分使えると思うので、是非検討をお願いします。

(4/5 件)

▼賛成ご意見（一部要約）

令和5年8月17日 電話受付

- ・ 動画を2つとも見たが、地域の方の意見が大半で、保護者の方の意見が少なかったため、保護者の方の意見をもう少し聞いたほうがよいと感じた。
- ・ 私は賛成派だが、築港小が残ることはどうかと思った。
- ・ 築港小も、ますます児童数が減少していくのではないかと考えている。

(5/5 件)

▼賛成ご意見（一部要約）

令和5年8月21日 ご意見等記入シート受付

- ・ 築港小学校においても生徒数が少ないことから、子どもたちへのメリットを考えると、今後統合したほうが良いと考える。
- ・ デメリットに関しては、今後解決できるように統合の方向になる際は取り組んでいただきたい。
- ・ 自転車通学は認めていただきたい。重要であると考えている。
- ・ 他の保護者さんは、反対の方が多いが、中学校の統合は早く進めていただきたいと思う。
- ・ 子どもの教育目線で見ると、生徒が多いメリットが大きいと考える。
- ・ 今後の統合における決め事、スケジュール、課題について全力で取り組んでいただけると助かる。
- ・ 反対意見が多いが、地域の子どもたちのために、よろしく願いしたい。